2.3.S原薬^{*}

一般名

デノスマブ(遺伝子組換え) [Denosumab (Genetical Recombination)] (JAN) denosumab (INN)

化学名又は本質

遺伝子組換え抗 NF- κ B 活性化受容体リガンド (抗 RANKL) ヒト IgG2 モノクローナル抗体 であり、その軽鎖及び重鎖をコードする cDNA を導入した CHO 細胞により産生される。448 個のアミノ酸残基からなる重鎖 (γ 2 鎖) 2 分子及び 215 個のアミノ酸残基からなる軽鎖 (κ 4 鎖) 2 分子で構成される糖たん白質 (分子量: 約 150000) である。

分子式

 $C_{2171}H_{3349}N_{575}O_{671}S_{20}$ (重鎖) $C_{1031}H_{1611}N_{287}O_{331}S_5$ (軽鎖)

分子量

約 150000

安定性

試験(保存条件)	包装形態	結果
長期保存試験(-30°C)	気密容器	36ヵ月間、安定。

^{* 「2.3.}S原薬」の項をまとめて記載した。

2.3.P製剤^{*}

組成

販売名	有効成分	添加物
ランマーク皮下注 120mg	デノスマブ(遺伝子組換え) ¹⁾	D-ソルビトール 78.2mg、
	120mg/1.7mL	氷酢酸、pH 調節剤

^{1:}本剤は遺伝子組換え技術によりチャイニーズハムスター卵巣(CHO)細胞を用いて製造される。

性状

販売名	pН	浸透圧比 (生理食塩液対比)	外観
ランマーク皮下注 120mg	5.0~5.5	1.0~1.2	無色~淡黄色の澄明又は わずかに乳白光を呈する液 ¹⁾

^{1:}たん白質性の粒子を含むことがある。

安定性

試験(保存条件)	包装形態	結果
長期保存試験(5°C)		36 ヵ月間、安定。
加速試験(29°C)	無色ガラスバイアル	3ヵ月間、安定。
苛酷試験(37°C)		1ヵ月間、安定。

測定項目:性状、不溶性微粒子、pH、純度試験、無菌試験、生物活性、定量(紫外可視吸光度測定法)等

^{*「2.3.}P製剤」の項をまとめて記載した。